



東村山稲門会ニュース

第239号

ホームページ <http://higashimurayama-waseda.jp/>

平成29年2月11日発行

発行責任者: 大内 一 男

編集長: 山 本 岩 男

編集者: 小 菅・滝来(京)・吉田(叡)

平成29年 東村山稲門会新年会開催



平成29年1月14日17時からサンパルネ・コンベンションホールにて東村山稲門会新年会が、会員61名ご家族2名、さらに学生3名の総勢66名出席のもとに開催されました。

山本事務局長の開会の辞により新年会がスタートし、大内会長より新年の抱負が語られた後、長年にわたり校友会代議員活動に寄与された井垣和太氏に対し大内会長より校友会からの賛助代議員感謝状が、また小亀顧問から「大隈講堂の外壁」記念品も添えられて出席者の盛大な拍手と歓声が上がる中で授与されました。

続く藤澤博恭氏の新春の喜びの挨拶と力強い乾杯のご発声で7つのテーブルを囲んだ懇親会が開幕しました。各テーブルには歓喜の輪が広がり、絵画と書の展示に、また8同好会世話人が工夫を凝らして制作した展示物に眼を配りながら随所で酒酌み交わされる歓談交流が盛り上がる中、今回の目玉である早稲田大学ちんどん研究会3名による舞台公演と場内巡演が披露されました。別名を「わせた風街宣伝社」と呼称するだけあって、派手な衣装と躍動感溢れる鉦と太鼓の賑やかなパフォーマンスは懇親会の高揚感を一層盛り上げてくれました。記念の集合写真撮影に会員一堂の真ん中に収まった学生達は大きな歓声で迎えられました。

特別に指名された當間前会長からも新年の挨拶がありました。会員の拡充策をはじめ創立20周年の節目にあたり多彩な記念事業を主導された活動功績に惜しめない拍手が送られました。

歓談の後半には、正月を返上して小楽器の合奏練習をされた音楽同好会有志4名によるリードで「一月一日」など迎春に相応しい4曲が参加者全員で和やかに合唱されました。

新年会の終盤は井垣氏リードによる「東村山稲門会の歌」、「早稲田大学校歌」を声高らかに斉唱して、母校を賛歌しながら新年会に参加できた喜びと仲間との強い絆を共有しました。

名残惜しくも最後は滝来副会長による閉会の挨拶をもって予定通りに東村山稲門会新年会はお開きとなりました。なお、初の試みとして司会やアトラクション演者と参加者の距離感を縮めるために中央舞台を設けました。また会場を飾った絵画6点は一色泰久氏(昭44文)、書「開運招福」の一幅は大森平八郎氏(昭40商)からそれぞれ提供されました。改めてお礼を申し上げます。

(写真: 赤荻洋一 文: 清水 聡)



新年会出席者 (敬称略) 66 名

青木 泰、青山 稔、赤荻洋一、阿部 茂、荒巻優之、井垣和太、池田 孝、市川彰彦、石井久長、一色泰久
伊吹史郎、江藤昌明、大内一男、大森平八郎、岡田一郎、風間和夫、加藤正俊、上町弓子、倉田哲也、黒田祐司
小亀輝雄、小菅 宏、小林俊治、崎山裕子、佐々木晶敏、重原眞知子、清水 聡、高橋鶴次郎、高橋正夫
高部素行、高橋文子、滝川桜子、滝川正義、田口政澄、滝来京子、田島隆夫、田代光一、太刀岡貴司、月森通夫
當間昭治、戸田志郎、富澤文雄、長井 治、成田豊太、南湖修一、野中昭夫、野村茂樹、樋地正秀、深瀬 聡
福田昇七、藤井 省、藤澤博恭、堀田秀夫、町田光高、三宅良太、宮元祥吏、森本 吏、守屋幸一郎、山本岩男
吉澤 勇、吉田 勝、大森貞子、宮元裕子 (早稲田大学ちんどん研究会) 大澤海斗、大野萌生、雨宮由紀子

会からのお知らせ

○平成 29 年 3 月 定例役員会

日 時 平成 29 年 3 月 11 日 (土) 14:00~16:30

場 所 市民センター 2 階 第 4 会議室

○ 近隣稲門会関係

武蔵村山稲門会総会 2 月 4 日 (土) 大内会長、阿部副会長が出席しました。

○ 会員の 住所・電話番号 変更

坂本英夫氏

〒189-0023 東村山市美住町 1-4-1 グリーンタウン美住 1 番街 14 号棟 302 号

電話 080-5647-2655



1 月～3 月生まれ合同お誕生会のお知らせ

日 時: 3 月 11 日 (土) 17:00~19:15

場 所: 割烹「丸藤」 久米川駅南口から徒歩 1 分

電 話: 042-395-5646

会 費: 3,500 円

1 月～3 月生まれの方は、是非ご出席ください。親睦をも兼ねた会です。お誕生該当者でなくても一緒に
お祝いして下さる方のご参加も大歓迎です。尚、誕生月の該当者の方でお名前のない方は、担当幹事・滝川桜子
(042-394-8187) までお知らせくださいます様お願い致します。

☆ 1 月お誕生の方々 (17 名) (以下敬称略)

青木 泰、飯塚輝夫、大曾根文男、小野 智、菊田 哲、木谷 肇、倉田哲也、黒田裕司、河野憲一
小林俊治、迫田 実、澤村 信義、高橋鶴次郎、滝澤利久、成田豊太、堀田秀夫、町田光高

☆ 2 月お誕生の方々 (15 名)

岡田一郎、荒巻優之、尾島敏雄、鴨田 仁、崎山裕子、高橋正夫、田島隆夫、長井 治、原田道昭
樋地正秀、福田 晃、細山和男、宮元祥吏、山口修史、吉澤雅子

☆ 3 月お誕生会の方々 (16 名)

井垣和太、遠藤 誠、大野恵子、岡部幹朗、大森平八郎、窪田淳治、紅松容子、肥沼恒夫、杉山 信
関 一誠、高柳 剛、田代光一、豊田友吉、中村久憲、松井 淳、山崎光夫

直木賞に恩田 陸さん (52 歳)

昭和 62 年教育学部卒業

第 156 回直木賞の選考会が 1 月 19 日に開かれ、直木賞に校友の恩田 陸さんが選ばれました。恩田さんは 1992
年「六番目の小夜子」でデビュー。2005 年「夜のピクニック」で吉川英治文学新人賞と本屋大賞を受賞。07 年に「中
庭の出来事」で山本周五郎賞。直木賞は 6 回目の候補だった。大学時代はジャズピアノのビッグバンドでアルトサッ
クスを吹いていたそうです。お酒が好きだそうで、納涼会にでも来て頂けたら良いですね。それにしても早稲女は凄
いです。早稲田文学の歴史を継いでくれました。

(小亀 輝雄 記)

第2回 東村山稲門会・秋津悠遊会 新年会報告

開催期日：2017年1月21日(土) 午後5時半～8時半

会 場：秋水園ふれあいセンター(秋津町4丁目24番地12)

天気晴朗なれど大寒を迎えての寒風厳しき日でした。皆さん元気に定刻前に集合頂き新年の挨拶・雑談等で和やかな雰囲気の中、地元・化成小学校及び秋津分校(明治11年開校)出身の肥沼恒夫氏の挨拶と乾杯から始まりました。

第1部は「若き土木工学士・飯塚輝夫氏」の『井川ダム建設の思い出』(静岡県大井川上流・日本で最初の中空重力式コンクリートダム)(昭和28年～32年の4年間)を語って頂きました。日本のダム建設は、その後世界に誇る黒部ダム(昭和38年完成・延べ人数1000万人、7年間の歳月)等々大ダム時代の到来、日本土木史の金字塔時代に入っていく。ダム現場生活は月に2日だけの休日、2交代勤務(1日12時間勤務)、約1000人の現場作業員との起居生活、山では熊など色々な動物との遭遇、毎朝6時起床トロッコで作業場へ出勤等々過酷な“人間の限界”と“なせば成る自己への自信”・青春時代の感激講話でした。

第2部は肥沼恒夫氏の『私の履歴書』と題して語って頂きました。幼少期からの生い立ち、戦中・戦後の秋津界隈の歴史、源平時代の熊谷直実(1141～1208年)の御家人と肥沼姓・比留間姓等々の歴史、セカンドライフでの社会への奉仕活動(市営共同墓地管理・町内自治会・老人会、老朋友会、大学、職場等々の事務局幹事)、郷土誌の会、その他スポーツ、文学多々有り。高邁な健康・友愛・奉仕の人生観と10年後の孫息子と成人祝賀祝いを“瑠璃の盃”で元気で、仲良く、楽しく出来ることなど・・・素晴らしい人生行楽論でした。

第3部は客員講師・元東村山稲門会会長の小亀輝雄氏を招き、早稲田大学の学部組織・早稲田大学校歌物語

・早慶戦の歴史(明治36年第1回戦から明治39年の中止まで)等講演をして頂きました。

第4部は今後の会の運営と3月下旬の“肌と肌の付き合い”伊豆・下田旅行会の計画等打ち合わせ致しました。組織運営の充実化を図り、顧問に肥沼恒夫氏、世話人に藤井省氏・深瀬聡氏が参加して頂くことになりました。明るく、楽しい、元気な会に行きたいと思います。

- ・出席者 13名 (敬称略) 50音順
- 伊井純太(H18人間科学)、同夫人
- 飯塚輝夫(S29理工土木)、池田孝(S40政経)
- 北原啓行(H12商)、肥沼恒夫(S36法)、
- 関一誠(S43教)、南湖修一(S48商)、
- 深瀬聡(S53理工院 応化)、
- 福田昇七(S36理工院 通信)
- 藤井省(S52理工院機械)、前田恒文(S51文)
- ☆客員講師 小亀輝雄(S34商)



秋津悠遊会 記念写真 (敬称略)

後列：前田、関、飯塚、北原、南湖、伊井、福田

前列：池田、肥沼、小亀、藤井、深瀬

(写真：福田 昇七 文：池田 孝)

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

音楽同好会



< 3月開催内容のお知らせ >

世話人：市川 彰彦

TEL 042-308-8181

- 開催日：3月7日(火)
- 時 間：13時30分より
- 場 所：恩多ふれあいセンター 集会室 (TEL 042-399-1551)

「春」は名だけの寒風の中、「日本の春の情景」や「旅立ちの春」を歌った歌、また馴染みの深い欧米の歌などをハーモニカやオカリナ、ピアノの演奏と共に歌っていきます。なるべく、お手持ちの歌集から選曲します。なお、歌いたい曲のご要望がありましたら、市川又は高橋(文)までご連絡ください。(高橋 文子 記 Tel042-449-5018)

ウォーキングの会

世話人：高橋 正夫
TEL 042-309-3407



-NHKで8Kテレビも見学-

厳しい寒さの谷間となった1月22日(日)は珍しいほどの温暖な気候で、雲ひとつない快晴に恵まれ、20名の参加があり、参宮橋駅からスタートして、参拝客で賑わう明治神宮をお参りしてから、広大な代々木公園を歩いて、近くのNHKのスタジオパークを見学しました。見ものは超大型画面の8kテレビで、細密極まる解像度に驚かされました。そのあと渋谷に出て、マークシティ内のスペイン料理店「ビキニタバ」でのランチを楽しみましたが、賑やかに話題も尽きませんでした。

参加者(敬称略)20名：青山、阿部、大内、黒田、倉田
小亀夫妻、清水、滝来(洋)、戸田、富澤夫妻、豊田
堀田、守屋、山本(岩)、吉澤夫妻、高橋(正)夫妻



書道同好会

世話人：大森 平八郎
TEL 042-391-0535



12月28日 第5回参加者4名(敬称略)

田代、宮元夫人、大森夫妻

年末近いため、所用から出席者は少数となったが、事前に欠席の連絡を頂きました。当日は、「ゆずり葉」と千字文より「天地玄黄宇宙」(小野鷲堂)の六文字を学びました。新年からは千字文を中心に練習する予定です。

○開催日 毎月月末

但し、公民館は月曜日が休館の為、
月末が月曜日の時は前日(日曜日)

○開催時間 午後3時40分～5時

○開催場所 萩山公民館

住所 萩山町2-13-1

TEL 042-393-3170

・第7回開催日 2月28日(火曜日)

・第8回開催日 3月31日(金曜日)

当分の間、助成金の範囲内で続けられる為、道具一式を持参いただくだけで会費不要。

(今後、会費が発生したとしても、参加の都度半紙代50円程度です。)ご家族の方も大歓迎です。

奮ってご参加下さい。

早稲スポ応援の会

世話人：小亀 輝雄 TEL 042-394-6951 : 大内 一男 TEL 090-4836-5886

昨年「早稲田スポーツを応援する会」は応援観戦し、且つ、会主催の反省会(飲み会)に参加し楽しんだ回数の上位者に、創立20周年を記念し特別に作成されたペナントが贈呈される「ワセスポ応援ペナントレース」を開催しました。約9カ月におよぶ長期戦を制したのは、真っ先にエントリーされた伊吹史郎さん、準優勝者は富澤文雄さんと決定しました。

新年会の席でその表彰式が行われ、顕彰者の名前が織り込まれたペナントがそれぞれ贈呈され、また副賞として優勝者には甲子園にちなんだ早実の野球帽、準優勝者には早実のハンカチが贈呈されました。優勝の伊吹さんは「ラグビーの試合をグラウンドレベルに近い場所から観戦し改めてその迫力に魅了され病み付きになりそう、近隣稲門会合同の飲み会も楽しかった」と仰っていました。観戦した試合は早慶レガッタ、六大学野球春季及び秋季リーグ早慶戦、ラグビー早慶戦、ラグビー早明戦の5試合です。

20周年記念のイベントとしては一区切り付きましたが、早稲田スポーツはお正月の国民的行事として定着した箱根駅伝を皮切りに、年間に渡って様々な競技で学生が活躍しております。観戦を楽しみ、名勝負に出会い校友としての一体感を味わうため是非グラウンドにお出かけになることをお勧めいたします。



(写真：赤荻 洋一 文：大内 一男)

パソコン同好会

世話人：小菅 宏 TEL 042-391-0219

福田 昇七 TEL 090-9374-8944



新年会にパソコン同好会として、パネルを作成して参加しました。Aクラスは各自が作った年賀状をはがきサイズで配置しました。Bクラスは第92回雑学講座（映画会）の案内ポスターA4を全員が作成しましたので、配置することにしました。しかし、一つの同好会に与えられたスペースが模造紙半分1枚と制約されたので、A4サイズを縮小してはがきサイズで配置しました。

Aクラス

寒中見舞状の作成にチャレンジ。テキストボックスを利用して書いた本文の文字サイズに合わせた行間設定等、主にテキストボックスの特性を学びました。時節にあったイラストをネット上から探し、最後に年賀状で作成した差出人住所氏名を貼り付け完成しました。

Bクラス

・お困りごと相談：東村山稲門会のホームページを素早く閲覧する設定方法。・「PCのパフォーマンスが低下しています」と画面に出たが？⇒アドウェアの疑いがあるので削除する。・テレビにパソコンの画面を表示するには？・パソコンの動作が遅くていらいらするが対策は？等を学びました。

今後、取り上げる新しいテーマは、デジカメ写真のパソコンへの取り込みと加工、パワーポイントの使い方、クラウドの利用方法、Window10とWindows7との相違点等を予定しています。

ご興味のある方、パソコンでお困りの方、パソコンを始める方 見学大歓迎です。

参加者（敬称略） 下記の他にシルバー人材センターの講師2名がおります。

1月7日（土）

Aクラス 三宅、森本、一色、月森夫人、小菅夫人

Bクラス 藤井、滝来、福田（昇）、當間、赤荻、小亀、小菅（講師）

1月21日（土）

Aクラス 三宅、森本、一色、月森夫人、

Bクラス 山本（岩）、滝来（京）、福田（昇）、藤井、赤荻、吉田（劭）、高橋（正）、小菅（講師）

テニス同好会

世話人：野村 茂樹 TEL 042-393-7036

（副）：吉田 劭文 TEL 042-397-3293



當間さん愛用の
斜め張りラケット

今年のテニスの初打ちは1月9日、13時から運動公園で楽しみました。

「また今年もテニスができる」という喜びを噛み締めながら臨んでいます。テニスを長く続けるためには、①健康であること②走ってボールを追いつけられること③ラケットが振れること、この3つをバランス良く保つことが不可欠です。

初打ちの参加者は5名でした。いつも通りミニテニスでボールの感触を確かめ、ボレーボレーで足慣らしをして、ストロークで仕上げました。2時間しかないので30分で練習を切り上げ、試合に入りました。90分で6試合を消化して平成29年の初打ちは楽しく終了しました。

★参加者（敬称略）5名：滝来（京）、戸田、野村（茂）、山口（修）、吉田（劭）

1月2回目の例会は15日に開催。日曜日ということもあり、8名の参加者がありました。ゲームではデュースになった時、次のポイントでそのゲームの勝敗を決める「ノーアドバンテージ方式（通称ノーアド方式）」を採用しました。人数が多く、寒い待ち時間の短縮を考えての処置です。1人が8～9試合出来たので充実感がありました。

★参加者（敬称略）8名：石塚、黒田、滝来（京）、田島、當間、野村（茂）、山口（修）、吉田（劭）

宮元さん入会！

18日の例会は1月3回目であることから、身体も少々テニスに馴染んできています。当日は今年初の入会者・宮元さんが参加され、和やかに始まりました。

～次頁に続く～

-3頁より続く-

宮元さんは軟式テニスを相当経験されているので、硬式への切り替えに少し時間がかかるかなと思いましたが、力強いフォアハンドストロークを披露され、その心配は払拭されました。今後のご活躍を大いに期待するところです。また、ベンチでは「最近の當間さんは会長を退いてから急にテニスが上手くなった」との声が多く聞かれました。重責からくるストレスがなくなった為でしょうか？悔れない存在になっています。試合時間は90分、6試合を消化して終了しました。

★ 参加者（敬称略）7名：黒田、滝来（京）、田島、當間、野村（茂）、宮元、吉田（劭）

1月4回目の例会は23日に開催。

北風が強くて思うようにプレー出来ず、ストレスも溜まりましたが、早退・遅参者を含む8名が参加しました。1月は好天に恵まれて、4回の例会を開催することが出来ました。今年は“月4回開催”を目標に掲げて、稲門会の同好会活動活性化を図って参ります。

★ 参加者（敬称略）8名：市川晴代、黒田、滝来（京）、田島、當間、富澤、山口（修）吉田（劭）

グローバルサロン英語の会

世話人：滝川 正義 TEL 042-394-8187

小亀 輝雄・黒田 祐司・山本 岩男

1月17日（火）市民センター会議室で、第32回の会を開催致しました。

1. **Listening** Voice of America の教材を使用しました。担当 山本

Japanese Leader Praises Alliance with U.S at Pearl Harbor Memorial

英文を見ながら、ゆっくり読まれている英語を聞き、英文解釈をしました。

2. **US Seasonal Event** 担当 黒田 米国歳時記4 1月 New Year

アメリカの大晦日と元旦の人々の過ごし方について語っていただきました。「一年の計は元旦にあり」は同じで、アメリカでも1年の誓いを、1日に立てるとのことです。

3. **Guest Speaker** 高橋正夫 氏 演題 「ブローケン語学の海外ビジネス体験」

高橋さんは、自社の製品の生産と販売を促進するために、インド、ナイジェリア、パナマ、パラグアイ、ブラジル、マナウス、アメリカ、中国、香港に出張されました。現地の特殊な商慣習、密輸、ニセモノ製品撲滅等、様々な苦勞と同時に特異な経験をされました。1時間の講演時間では、とても話しきれない豊富な内容でした。

参加者（敬称略）15名：守屋、赤荻夫人、重原、倉田、戸田、宮元、滝川（桜）、高橋（正）、滝来（洋）
吉田（勝）、青木（淳）、滝川（正）、小亀、黒田、山本（岩）

次回は、平成29年2月14日（火）市民センター2階 14:00～16:30で開催します。

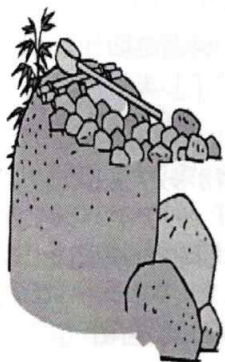
ゲストスピーカーは、井垣和太氏です。演題 「唯我独尊」

英語と外国文化に興味のある方の新会員を募集しております。お気軽にご参加下さい。



俳句同好会（稲酔会）

世話人：井垣 和太 TEL 04-2924-2934



俳句同好会「稲酔」俳句会も16年目の春を迎えます。俳句のいろはから始めた方達も、各紙誌の「俳壇」に入選されるなど、腕を上げて来られました。何よりも、連衆一同が仲良く「稲酔」俳句会を維持してきたことが、宝物であると自負しています。本年から開催日を偶数月第3土曜日とし、気分を変えて更なる活動の充実を図っていきたいと思います。新規加入をお待ちしております。

旧臘24日（土）の第89回「稲酔」俳句会での、11名による互選の結果、

我が心見透かされそな冬の月

和 夫

手術後の我も凍蝶季（とき）を待つ

柿 黒

の2句が同点で高点句に選ばれました。

第90回「稲酔」俳句会は、2月18日（土）14:00～ 「丸藤」2階で開催です。

兼題は「二月」です。

（稲雀 記）

ゴルフ同好会

春のコンペのご案内 (3月9日)

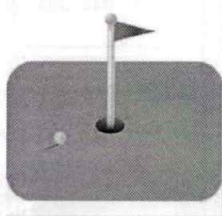
世話人：紅松 喬
TEL 042-393-6924

昨年は「東村山稲門会創立20周年」の区切りの年でした。今年から更に歴史を重ねて行くこととなりますが、第41回春のコンペを以下の通り開催致します。初めてゴルフを始めようという方は勿論、これを機会にもう一度ゴルフを始めようという方も是非参加しませんか。多数の方々のご参加をお待ちしております。

出欠を2月20日頃までに、紅松までご連絡下さい。

記

1. 日 時：平成29年3月9日(木) 8:28～イン スタート
2. 場 所：西武園ゴルフ場
3. 集 合：7:45
4. 費 用：プレー代 15,500円(昼食代別) + 参加費 4,000円



故 内藤 慎 先輩を偲んで

(相馬 信一 記)

昨年の稲門会ニュース7月号をみて大変驚きました。内藤さんが6月25日に亡くなられたと1面に出ていたからです。

くなられて既に2週間程も経っていましたが、もしかしたら何かの行き違いで当方だけが訃報に気付かずいたのかも知れないと思って井垣さんに電話でお訊ねしました。井垣さんも知らなかったそうで、続けて云われました。「最近は何でもメールですませるからメールをやらないと知らず仕舞いということになるかも知れない。それに昨今は弔事など身内だけで済ます傾向にあるから特別の場合を除いては他人にはあまり報せないのかも知れないよ」と。成るほどそんなものかと納得したものの、何か残念な感じが残りました。できればお線香の一本も上げてお別れしたかったと思ったからです。



さて、内藤さんとは専ら稲門会ゴルフを通じてのお付き合いが主で、平成15年から平成26年に引退されるまでの11年間、毎週のようにゴルフを一緒にするゴルフ仲間の一人として、生涯忘れられないお付き合いをさせていただきました。

まずはロンド(久米川の練習場)のシルバーディ(月木金)によく3階で隣合わせて練習し、時々スイングのアドバイスを頂いたり、終了後は1階サロンドでコーヒーを飲みながら世間話をしたものでした。西武園のフィフティ会員としても7年間月例コンペに何十回となく一緒にさせて頂きました。当初は、紅松さんの奥様や井垣さんともよく一緒にさせて頂きました。晩年内藤さんが自車を廃車されたため、コンペの時は萩山のご自宅へ送り迎えをさせて頂きながらの参加でした。お付き合い始めの頃は、内藤さんの車でお持ちのコースだった鶴ヶ島GCやノーザン錦ヶ原などへ何度も連れて行って頂いたお返しのため、この頃の常連同行者は、津野さんと高部さんでした。

肝心の稲門会コンペでは内藤さんは常連で、平成20年6月に心筋梗塞で入院されて2回ほどお休みされただけで、殆ど欠かさず参加され、最長老として皆さんと親しく接していらしたことはご存知の通りです。ところで内藤さんが病気前は煙草を嗜まれていたことをご存じですか。内藤さんは当方より4歳年上の大先輩ですが、お付き合いの頃は72歳と68歳で、まだ若い人には負けられないという気概が感じられました。背丈は当方とほぼ同じぐらい、骨太のがっちりした体つきで、飛距離に圧倒されたものでした。内藤さんのゴルフは大変堅実なゴルフで、飛距離より「まっすぐ」を身上とされておられました。確かにまっすぐ飛んで、よく女性陣から感嘆の声があがったものですが、しかしご本人は「何だこれっきりしか飛んでないや」とよく愚痴っていらしたのも事実です。晩年グリーン上でいかにも辛そうに腰をかがめ、膝を着いてカップからボールを拾い上げる姿を見ようになり、最後の方ではレディースティから打たれるようになって、程なく引退されました。83歳の春でした。

ゴルフ以外では、内藤さんがカラオケの世話人になられたばかりの頃7回ほどお邪魔したことがあります。その後当方が喉の炎症で歌うのがダメになってから疎遠になりましたが、井垣さんや高部さんなどともよく参加させて頂きました。決勝大会と称して、年末新宿の大きな店で開かれたカラオケ大会にも何度かお付き合いしたこともありますし、さらに云うと内藤さんとは久米川の北口にあったスナックにも何度か一緒にしたこともあります。内藤さんはどちらかと言えば古い演歌よりは女性歌手をさりと歌っていらしたように思います。

内藤さんは地味で柔和、何処か飄々とされているように見えていましたが、そのかげに激しい情熱が隠されていると当方には思われました。そして色気がおありだと。後輩め余計なことを云うと叱られそうですのでこのくらいに致しますが、内藤さんは「稲門会ライフ」を存分に楽しまれ、登藤さんというゴルフ大好きで、どこか父親を彷彿とされるお嬢様を準会員として残されて、黄泉のくにへ旅立たれました。

内藤さんが詠まれた一句です(平成23年2月26日稲酔句会)。

はるよい
春宵の酒が慕らす恋心

合掌

同好会等 短期予定表

同好会・行事	2月					3月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	—	—	—	—	—	26	日	*	*	—	阿部	042-332-0298
郷土史の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
テニス同好会	8	水	13:00～15:00	運動公園コートE	—	8	水	9:00～13:00	運動公園コートAC	—	野村茂	042-393-7036
	12	日	11:00～13:00	運動公園コートA	—	12	日	13:00～15:00	運動公園コートE	—		
	20	月	9:00～13:00	運動公園コートBC	—	17	金	9:00～13:00	運動公園コートCD	—		
	27	月	9:00～13:00	運動公園コートEC	—	—	—	—	—	—		
囲碁同好会	18	土	13:00～	市民センター	—	—	—	—	—	—	福田晃	042-394-0593
カラオケ同好会	11	土	19:00～	カラオケ家	—	11	土	19:30～	カラオケ家	—	南湖	042-390-2287
園芸の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	當間	042-391-6023
麻雀同好会	—	—	—	—	—	19	日	12:30～	サロン「園」	—	阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—	—	7	火	13:30～	恩多ふれあいセンター	—	市川	042-308-8181
俳句同好会	18	土	14:00～	「丸藤」1階	—	—	—	—	—	—	井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	9	木	7:45	西武園ゴルフ場	—	紅松	042-393-6924
グローバルサロン英語の会	14	火	14:00～16:30	市民センター2階	—	15	水	14:00～16:30	市民センター2階	—	滝川正	042-394-8187
女子会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	滝川桜	042-394-8187
早稲田スポーツ応援の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	大内	042-393-6543
書道同好会	28	火	15:40～17:00	萩山公民館	—	31	金	15:40～17:00	萩山公民館	—	大森	042-391-0035
パソコン同好会	4	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	4	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	18	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	18	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会		
雑学講座	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	吉田勝	042-344-2978

— : 対象月に開催予定無し * : ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問合せ下さい。

編集後記



○暦の上では立春を過ぎたとはいえ、厳しい寒さが続いています。路傍の臘梅の甘い匂いがしばし寒さを忘れさせてくれます。春よ来い! はやく来い!

○今回の恩田陸さんの直木賞受賞を聞き、昨年(の)1月19日、青山文平さんが「つまをめとらば」で同賞を受賞したことを思い出しました。彼は私が属していたサークルの後輩(政経卒)で、当日、サークルのOB会を開催中に受賞の報が入り、みんなで快挙を喜びました。

(滝来 京子 記)

○次号の原稿締め切りは、2月18日(土)です。皆様の投稿お待ちしております。

送付先 山本 岩男 FAX:042-391-7976 E-mail:yamamoto.i@jcom.home.ne.jp

俳壇

裸木やぎれいさっぱり過去を捨て
毎年春待つ心ふくらみて
八木 竜湖

通学路曲り口まで雪掻す
受験の孫我が家経由の合格通知
山下 波雲

生きよとて路傍の石に草萌える
草萌のうまし大和や古墳群
栗島 三郎

散ってなお花を咲きつく落椿
わが齢振り返り食む年の豆
井垣 稲雀

白い目で俺を見ている福達磨
かるたいまつたもいろはもお蔵入り
出田 麦穂

読初は父の遺せる農日誌
直筆の九十五なる師の賀状
菊田 一平

二日はやまさかの魚肉ソーセージ
書初めの読んで象とも兎とも
黒田 柿黒

ありがたや雑木林の冬夕日
冠雪の富士抱く夕日湖を照らす
小亀 稲生

初春や狭き我が家に三世帯
心から平穏祈る初日の出
高部 糸行

初富士へ犬も座らせ手を合わす
大寒や書齋になりしわがソファ
戸田 泉

毎年よ落葉の嵩を測るのは
寒風に乗せシユプレヒコール国会前